

鴨川市教育委員会 11月定例会議事録

- 1 日 時 令和元年11月21日(木) 開会 午後2時00分
閉会 午後4時00分
- 2 場 所 天津小湊支所 2階 会議室
- 3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 永島康弘 (5) 吉原里夏
- 4 出席職員 (1) 渡邊弘仁 (2) 石川丈夫 (3) 石井利彦
- 5 傍聴者 なし
- 6 教育委員会10月定例会議事録の承認
 - ・ 月岡教育長から、10月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。
- 7 教育長・委員報告
 - ・ 月岡教育長から、10月定例会議以降に教育長が出席した行事等の内容について、別紙報告書を基に報告がなされた。
 - ・ 石井委員から、教育委員研修での多摩少年院視察について、少年達が抱える課題は様々あるが、家庭の大切さ、家庭教育の重要性を改めて感じた、との報告がなされた。加えて、地教連指定の館山市立北条小学校の公開研究会について、「北条教育」の連綿と続いてきた重さ、独自性を痛感した、「創時力」をテーマとした子ども達の思考力を高める指導が、今後、中学、高校とどうつながっていくのか興味深い、職員数が大変多い学校だが、一体となって研究に取り組んでいる様子がよく伝わってきた、との報告がなされた。
 - ・ 永島委員から、国際交流協会によるイベント「外国人による日本語スピーチコンテスト」、「外国人と行く路線バスの旅」の紹介がなされた。加えて、過日報道があった全国のいじめ調査の結果について、認知要件が見直されたとはいえ、認知件数の増加は気になる、不登校児童生徒の増加も心配だ、との意見がなされた。
 - ・ 吉原委員から、江見認定こども園の公開研究会について、「海」をテーマに子ども達の様々な活動が展開されており、3～5歳児の発達段階に応じた成長と、2年に渡る研究の成果が大変よくわかる研究会だった、との報告がなされた。加えて、今後、市内すべての幼稚園、保育園が認定こども園化していく中

で、保育面だけでなく教育面を充実させていくためには、引き続き教育委員会がこども園と密接に関わっていく必要があるのではないか、との意見がなされた。

- ・ 月岡教育長から、江見認定こども園・公開研究会及び天津小湊小学校・学校訪問の報告に加え、幼稚園が認定こども園に移行しても、その教育内容については、これまで通り教育委員会が所管する、との説明がなされた。

8 報告事項

(1) 令和元年第3回鴨川市議会臨時会について

- ・ 渡邊学校教育課長、石井子ども支援課長から、令和元年第3回鴨川市議会臨時会にて補正予算が可決された各課関連新規事業について、資料をもとに報告がなされた。

(2) 10月25日の大雨への対応について

- ・ 渡邊学校教育課長、石井子ども支援課長、石川生涯学習課長から、10月25日の大雨について、児童生徒、園児への対応、各所管施設等の状況について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 月岡教育長から、石巻市立大川小学校の判例を重く受け止め、今後、教育委員会及び各校の防災対応マニュアルの見直しを進めていく、との説明がなされた。
- ・ 吉原委員から、大雨当日に相当量の雨水が浸入した鴨川小学校体育館の今後の対応について、質問がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、このたびの雨水の浸入は、雨漏りではなく、屋根等の排水管の詰まりにより排水できなかった雨水が体育館に流入したものと認識している、原因を明らかにし対処する、との説明がなされた。
- ・ 月岡教育長から、今般の台風及び大雨を教訓に、市では、新たに復興支援本部を立ち上げ、復興支援、危機管理の両面から今後の災害に備える体制を整えていく、との説明がなされた。
- ・ 石井委員から、学校は、今後も避難場所になることが想定されるので、常に安全・安心な施設であってほしい、との意見がなされた。
- ・ 吉原委員から、学校・園職員の危機管理意識のより一層の向上を期待したい、との意見がなされた。

(3) 令和元年度地区別区長等市民懇談会について

- ・ 石川生涯学習課長、渡邊学校教育課長、石井子ども支援課長から、令和元年度地区別区長等市民懇談会における、質問・要望等について、資料をもとに報告がなされた。

- ・ 永島委員から、公立幼稚園・こども園と私立のO U R S とでは、どの程度保護者負担の差が出るのか、後日で良いので教えていただきたい、との質問がなされた。
- ・ 石井委員から、保育が無償化されたことで、給食費の保護者負担が以前より大きくなったと聞くがどうか、との質問がなされた。
- ・ 石井子ども支援課長から、従来、園児の給食費は保育料に含んで徴収していたが、保育料の無償化により給食費は実費負担となったため、保護者の負担感を増す結果となった、との説明がなされた。

(4) 成人式について

- ・ 石川生涯学習課長から、令和元年度成人式について、資料をもとに説明がなされた。

9 議 事

(1) 鴨川市青少年研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ・ 石川生涯学習課長から、第4回市議会定例会に議案として提出予定である鴨川市青少年研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 根本委員から、資料に示された料金は上限であるとのことだが、実際の料金はどの程度なのか、との質問がなされた。
- ・ 石川生涯学習課長から、現在は規定料金の上限で徴収しているが、改訂後は上限を多少下回る額を見込んでいる、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、市内在住者と市外在住者でどの程度の利用があるのか、との質問がなされた。
- ・ 石川生涯学習課長から、平成30年度実績で、市外在住18歳以上の宿泊利用者が1,023人、同18歳未満の宿泊利用者が469人、対して、市内在住18歳以上は73人、同18歳未満は115人であり、市外在住の利用者が多い実態がある、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、この改正により当該施設の収支赤字は改善される見通しなのか、との質問がなされた。
- ・ 石川生涯学習課長から、概ねその見通しである、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、改正案第16条の変更部分について、説明を求める意見がなされた。
- ・ 石川生涯学習課長から、当該部分についての説明がなされた。

- ・ 他に質疑なく、鴨川市青少年研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、第4回市議会定例会への議案提出が承認された。

(2) 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条令の制定について

- ・ 石川生涯学習課長から、第4回市議会定例会に議案として提出予定である地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条令の制定について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 根本委員から、会計年度任用職員とは、との質問がなされた。
- ・ 石川生涯学習課長から、令和2年4月1日から導入される会計年度任用職員制度の概要について、説明がなされた。
- ・ 他に質疑なく、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条令の制定について、第4回市議会定例会への議案提出が承認された。

10 閉 会

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

閉会后、12月の教育委員会行事予定について、事務局より説明がなされた。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和元年12月18日

鴨川市教育委員会 教育長 月岡 正美

教育長職務代理者 石井 千枝

議事録作成 (学校教育課長 渡邊 弘仁)